

伊仙町

NPO法人 徳之島虹の会

～徳之島の美しく豊かな自然を未来に伝える島民活動～

団体の紹介・活動の目的

徳之島の自然や農業, 伝統文化, 子育て支援などに携わってきた島人が集い, 2011年に設立しました。現在会員65名で, 島民や子どもたちと共に徳之島を知り, 感じ, 楽しみ, 深め, 分かち合い, 大切に, 伝える虹色(七つ)の活動を行っています。

徳之島島民, 主に子どもたちに対して, 島の宝(子育て環境, 食, 長寿, 伝統文化, 自然)の魅力と知識の普及を図り, 地域社会の健全な発展および生活と文化の向上に寄与することを目的としています。

活動の内容

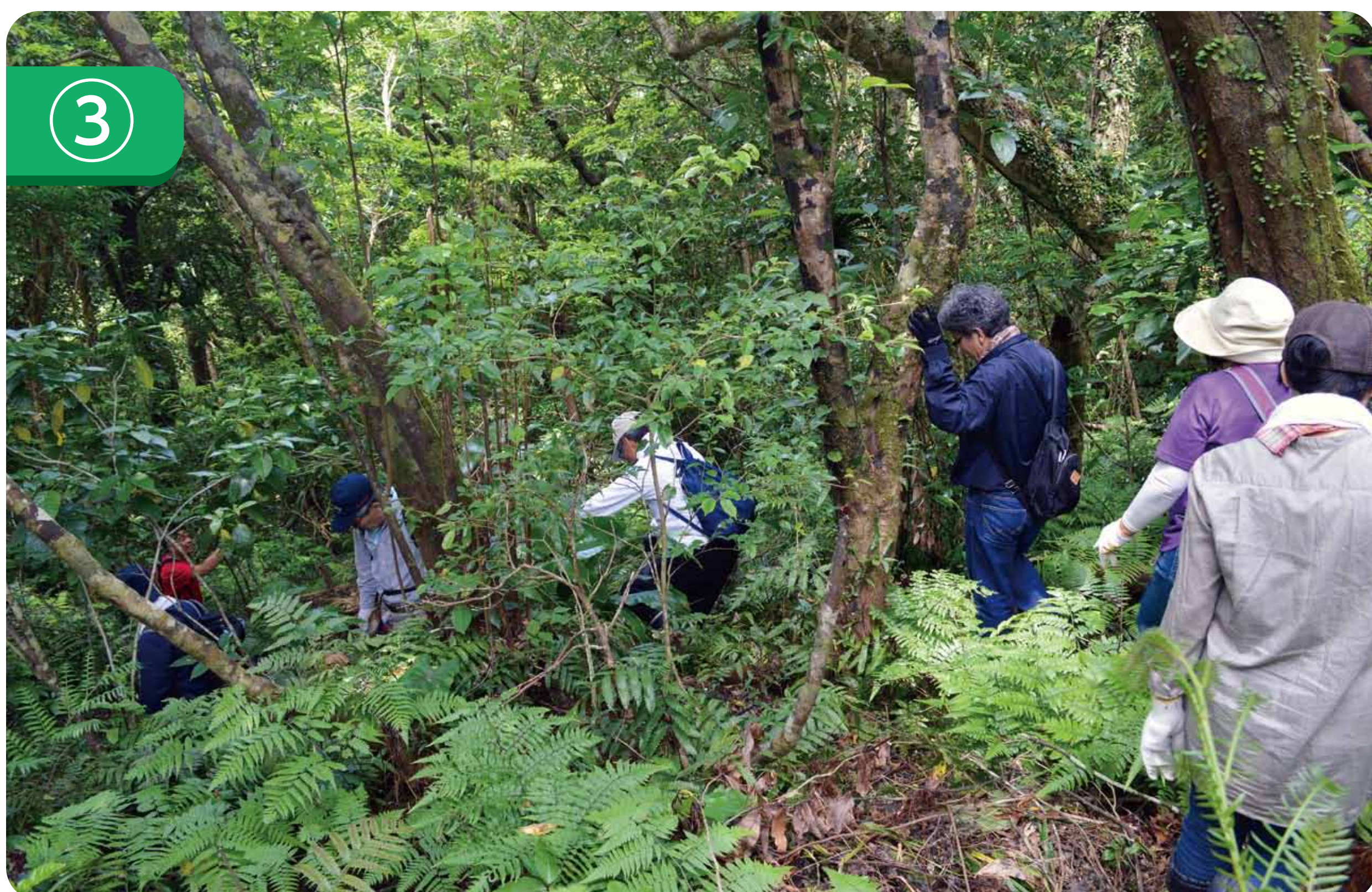
環境保全活動や青少年健全育成活動を中心に, ボランティア清掃や各分野の専門家を招いた勉強会, 希少動植物の調査やパトロール, 子どもたちとの自然体験活動, そして, 島の歴史や文化, 自然と触れ合うエコツアーなどに取り組んでいます。



ウミガメの産卵で知られる海岸での清掃の様子です。約120人が参加し, 鉄杭や養殖網, 木片, ペットボトル, 空ビンなど, 2tトラック16台分のゴミを回収しました。



全島各種団体の協力を得て約250人が参加し, ドライバーや買い物客を対象に, 希少動植物の盗掘防止や不法投棄・ポイ捨て防止等の街頭キャンペーンを行いました。



森林に生息する希少動植物調査やパトロールなどを定期的実施しています。動植物の盗掘・盗採や不法投棄, 自然環境の変化などに注意を払って行っています。



徳之島の自然保護に対する意識の醸成を図るため, 希少動植物について詳しい専門家を招き, 徳之島の美しく豊かな自然を未来につなぐシンポジウムを実施しました。